

教室ではなく、現場で学ぶ。

次世代リーダー 養成塾 開催！

障害福祉の実践者に学ぶ全6回のコースを通して、
次世代の障害福祉を担うリーダーを養成します。



《ファシリテーター》

野澤 和弘 氏

植草学園大学副学長・教授

毎日新聞で論説委員(社会保障担当)を11年間務め、障害者虐待や福祉政策を取材。東京大学「障害者のリアルに迫る」ゼミ名誉顧問。著書に『弱さを愛せる社会へ』など。

対象：障害福祉に課題意識を持つ学生、障害福祉サービス従事者等

定員10名

少人数・横のつながり

参加無料

交通費のみ自己負担

全6回スケジュール

先進的な現場をめぐる、実践的なプログラム



第1回 11月5日(木)午後

深見 勝弘 氏

株式会社ハビリスデザイン 代表取締役

会場：HABI-LIFE湘南石川(藤沢市)



第2回 11月26日(木)午後

田島 伸浩 氏

一般社団法人Discovery 代表理事

会場：eスポーツカフェ NOABOX(相模原市)



第3回 1月21日(木)午後

小林 貴大 氏

エリー株式会社 代表取締役

会場：Eriiii's cafe(川崎市)



第4回 2月4日(木)午後

御代田 太一 氏

障害者のリアルに迫る東大ゼミ 主任講師

会場：横浜駅・関内駅周辺(横浜市)



第5回 2月16日(火)午後

馬場 拓也 氏

社会福祉法人愛川舜寿会 理事長

会場：春日台センター(愛甲郡愛川町)



第6回 3月11日(木)午後

野澤 和弘 氏

植草学園大学副学長・教授

会場：横浜駅・関内駅周辺(横浜市)

募集要項

定員	10名(申込多数の場合は選考)
参加費	無料(会場までの交通費は自己負担になります)
期間	令和8年11月～令和9年3月 各回2～3時間程度
修了証	4回以上参加した方に参加証明書を発行します

お申し込み・詳細はこちら

神奈川県電子申請システム
からお申し込みください。

スマートフォンは二次元コード
からお申込みください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/n7j/juku.html>



各講師プロフィール

令和8年11月 ▶ 令和9年3月 全6回

日程・会場・お申し込みは表面をご覧ください。



第1回 11月5日(木)午後

深見 勝弘 氏

株式会社ハビリスデザイン 代表取締役

1982年生まれ。藤沢市で重度の身体障がいがある3人の妹達と共に育つ。

29歳でバリアフリーリフォームや福祉機器設置等を主事業とした株式会社ハビリスデザインを設立。

障がいがある子を育てる家庭の住環境整備を行う中で、家庭以外の居場所の重要性を強く感じ、身体障がいがある児童専門の放課後等デイサービスを開設。

現在は生活介護、ヘルパー事業所、相談支援、放課後等デイサービス等の障害福祉・児童福祉事業を藤沢市内で展開中。



第2回 11月26日(木)午後

田島 伸浩 氏

一般社団法人Discovery 代表理事

埼玉県出身。20歳で渡米し27歳で帰国後飲食店を開業。31歳で障害グループホームを開所し、その後東京都町田市で一般社団法人Discoveryを設立。

『Rollin 'on tomorrow』明日が待ち遠しい！というコンセプトのもと、短期入所ショートステイ「ザ・ロッジ」、共同生活援助グループホーム、生活介護「hanare」、相談支援「ルイーダ」、行動援護ガイドヘルパー「クエスト」等を展開中。



第3回 1月21日(木)午後

小林 貴大 氏

エリー株式会社 代表取締役

2021年川崎市で、日中一時支援(障害児・者一時預かり)、計画相談支援、障害児相談支援、事業所「Erii's Café(エリーズカフェ)」をオープン。

同時に「エリーズカフェこども食堂」も開始する。

障害福祉サービスの利用者と開催するこども食堂は、活動期間約5年間、開催回数100回以上、延べ10,000人以上が参加し、地域の活動となっている。

執筆論文「こども食堂を通じた社会福祉～障害福祉のサービス利用者がこども食堂にかかわる意義～」など。



第4回 2月4日(木)午後

御代田 太一 氏

障害者のリアルに迫る東大ゼミ 主任講師

1994年、横浜市生まれ。東京大学在学中に「障害者のリアルに迫る東大ゼミ」を通じて、障害や福祉の分野に関心を抱き、新卒で滋賀県の社会福祉法人に就職。

ホームレスや刑務所出所者を受け止める“最後のセーフティネット”「救護施設ひのたに園」(滋賀県)にて生活支援員として従事した経験を持つ。

著書に『よるべない100人のそばに居る。(救護施設ひのたに園)とぼく』(河出書房新社)、福祉従事者で作るZINE『潜福(せんぷく)』など。



第5回 2月16日(火)午後

馬場 拓也 氏

社会福祉法人愛川舜寿会 理事長

1976年神奈川県生まれ。大学卒業後、外資系ファッションブランドを経て、2010年に現法人に参画。

特養「ミノワホーム」の庭を地域開放した「ミノワ座ガーデン」、インクルーシブ保育の「カミヤト凸凹保育園」を開園。2022年、「春日台センターセンター」、洗濯事業「洗濯文化研究所」を開設し、「グッドデザイン金賞」、「2023日本建築学会賞」ほか受賞。

共著「わたしの身体はままならない(河出書房新社)」など。日本社会事業大学大学院福祉マネジメント修士課程修了。



第6回 3月11日(木)午後

野澤 和弘 氏

植草学園大学副学長・教授

※ 全6回のファシリテーター

1983年毎日新聞社入社。水俣病・ハンセン病・児童虐待・障害者問題など社会的弱者に関わるテーマを取材。

論説委員として障害者自立支援法の施行後も障害福祉分野の政策・現場を継続的に発信。

2016年の津久井やまゆり園事件後、神奈川県の検証委員会委員を務め、支援の実態と事件の構造的背景を検証した。重度の知的障害のある子を持つ父親でもある。

著書に『弱さを愛せる社会へ』(中央法規出版)など多数。

※ 所属・肩書は令和8年9月現在のものです。日程・会場・内容は都合により変更する場合があります。

お申し込み・詳細はこちら

神奈川県電子申請システムからお申し込みください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/n7j/juku.html>

スマートフォンは表面の二次元コードから